

〔国際会議開催〕

申請者	奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学領域 教授 浦岡 行治	2225002
国際会議名称	第 30 回アクティブマトリックスフラットパネルディスプレイ国際会議	
開催期間	2023 年 7 月 4 日～7 月 7 日	
開催場所	龍谷大学響都ホール校友会館（京都府京都市）	
申請者の役割	実行委員長	

概要：

本国際会議は今年で第 30 回記念大会を開催することになり、最近技術進展の著しい車載用ディスプレイ、フレキシブルディスプレイ、カーボンニュートラル社会を支える太陽電池関連技術、センサ、及びこれらを支える新材料・薄膜形成関連技術分野の議論を推進し、異分野技術の情報交換と技術の融合を図り、革新的な技術創出の場を設けた結果、参加者より本会議・議論に対する高い評価を頂きました。また、本会議のプロシーディングスは米国電子電気学会（IEEE）の電子図書館（Xplore）に掲載することで、独自の国際的情報発信も行いました。

昨年に引き続き龍谷大学響都ホール校友会館をお借りして、Zoom 配信を用いたハイブリッド形式で開催し、8 か国から 129 名の参加者にご参加いただきました。基調講演には、Yue Kuo 氏（テキサス A&M 大学）、Meng Tao 氏（アリゾナ州立大学）、尾崎雅則氏（大阪大学）の 3 名を、また招待講演として、ディスプレイ、薄膜トランジスタ、太陽電池、新素材等の最前線で活躍されている技術者を国内外から招聘し、最新の開発技術動向についてのご講演と有意義な議論展開を行いました。また、近年実用化に向けた開発が加速している μ -LED ディスプレイ、酸化物薄膜トランジスタ、ペロブスカイト太陽電池、Si 太陽電池のリサイクル、ニューロモフィックデバイス技術等についても興味深い講演と次世代につながる議論が行われました。車載用ディスプレイ関連のシンポジウムでは、ヨーロッパの大手 OEM から部品・ディスプレイメーカ、調査会社、大学等が一堂に会し、充実した情報交流・発信、議論の場を提供することができました。また、学生に対するアンケートからも本会議の対する高い評価を頂きました。